

柚子の木だより

豊島区適応指導教室
令和7年10月1日
No.60

「ゆずスマイル」

今回のゆずスマイルは、主に農業体験とハイキングを行いました。農業体験では、ジャガイモ掘りと白菜の苗の植え付け、トラクターの運転体験を行いました。ジャガイモは大量に収穫され、収穫したジャガイモは持てるだけお土産として持ち帰りました。また、ハイキングは、宿泊したホテルから長門牧場まで、山道を休憩しながら2時間半歩きました。途中、背丈より高いススキの原っぱをかき分けて進みました。足が痛くなり「もう



無理」と思う人もいたと思いますが、全員が頑張って長門牧場まで歩きました。もし、この旅行が友達との旅行だったら、足が痛いと言って途中でやめていたのではないのでしょうか。そもそも約3時間も歩くハイキングなんて計画に入らなかったかもしれません。

人間は楽をしたい生き物なので、何か目的が無い限り辛いことに自らチャレンジすることはありません。3時間も山道を歩くような体験は、ある程度強制された環境でなければ経験することは無かったと思います。そして、皆さんは山道を3時間歩き切ることができました。歩き始める前不安だった人もいたと思いますが、やればできると自信を持った人もいると思います。

人間は様々な能力を持っています。その能力はやってみないと見つけることはできません。体験してみても自分にはこんな能力があったのか、こんな力があったのかと気が付くのです。皆さんにも自分では気が付いていない能力があるかもしれません。そのためにも様々なことにチャレンジして色々な体験をすることが大切なのです。今回のハイキングでは皆さんは3時間歩ける力があることが証明されました。

参加した児童生徒の感想

★ゆずスマイル。私はそこで弟子達に導かれある運命的な出会いを果たしました。それが、フランスパンです。本来なら他のことを書くべきかもしれませんが、この出会いをおいて特筆すべきこともなくパンの話に戻します。その素晴らしい食感と風味は論文にすべき出来栄でした。
(中学生女子)

★1日目は農業体験でジャガイモ掘りをしました。暑くて疲れましたが、そのジャガイモは毎日味噌汁で食べてます。夜は星座観察と花火をしました。花火はちょっと怖かったけど楽しかったです。部屋が一緒だった人たちと仲良くなれて嬉しかったです。(中学生女子)

★1日目の昼に食べた牛丼がおいしかったです。農業体験のジャガイモ掘りは、いっぱい出てきてうれしかったです。ホテルに着いて、夕飯を食べて花火をしたりして楽しかったです。夕飯はコース料理を食べ、コーヒーも飲みました。次の日は、ハイキングをしました。牧場に到着してとてもおいしいソフトクリームを食べました。(小学生女子)



★ホテルで同じ部屋の人とリンゴサイダーで乾杯した。リンゴサイダーを高いところからグラスに入れたのがかっこよかった。2日目のハイキングは大変で足がもげそうだった。牧場に到着してソフトクリームを食べたがすぐ溶けてズボンに垂れてガーンとなった。(小学生女子)

★農場体験では、白菜を植える時に大きなコオロギがいて、「ま〇か〇」がビビっていて面白かった。「す〇〇」に朝4時に起こしてもらい、5時から朝風呂に行き水風呂に15分ぐらい入っていた。ハイキングでは牧場に行くとき間違えて一苦労した。牧場に到着してソフトクリームを食べていたら、「ま〇か〇」が溶けてきたソフトクリームと戦っていてめちゃ笑った。家に帰ったら「写真は？」とお母さんに言われて、撮ってないって言ったらがっかりしていたけど、お土産のシマエナガをあげたらすごい喜んでくれた。(小学生男子)

★私が「ゆずスマイル」で一番楽しかったのは、1日目の農業体験でした。ジャガイモ掘りでは、ジャガイモが思ったよりも2倍も大きくてびっくりしました。逆に一番よかったのは、2日目のハイキングです。何時間も歩いて足が限界になりました。(小学生男子)



★ゆずスマイルの体験で一番楽しかったのは、1日目の農業体験でしたトラクターの運転です。一番疲れたのは2日目のハイキングです。でもハイキングの後に食べたソフトクリームがとてもおいしかったです。ホテルの近くにあった女神湖がきれいだった。(小学生男子)

★一日目の農業体験で行ったトラクターの運転が大変だった。ジャガイモ掘りは楽しくて、帰ってからこふきいもにして食べておいしかった。ホテルの夕食はフルコースでサーモンのカルパッチョが美味しかったが、パンが特に美味しくておかわりした。朝ごはんはバイキングで、ごはんとパンとそばを食べたけど、そばが美味しかった。そして、ホテルの部屋はとても豪華で、友達と飲んだコーヒー牛乳が美味しかった。(小学生男子)

★6時起床。眠く、20分ほど動けずにいた。朝ごはんを食べ、珈琲を淹れ、しおりなど最後まで使うものをリュックにつめ、7時15分出発。7時45分柚子の木教室に到着。まだ生徒が来ておらず、一番乗りであった。二番目に師匠。三番目に「り〇さん」と「た〇〇」。それ以降は数えていない。8時出発式を行い、トイレを済ませ、8時15分出発。バスとなりは、「と〇〇み」。後ろは、「ま〇か〇」と「た〇ち」。自分は通路側である。途中、「と〇〇み」と様々な手遊びを行い、たまに後ろにちょっかいをかけて暇つぶし。まだ見ぬ長野に思いを馳せるのであった。＜続く＞(小学生男子)

